

見学会での意見交換

【瞑想の森市営斎場(各務原市)について】

- ・ 一番近い民家からはどのくらい離れているか。
→約 200 メートル。
- ・ 周辺住民からは、建設について何か要望があったか。
→地元自治会と 2 回協議し、あまり民家に近づかないことと、目立つ大きな看板をつけないでほしいという要望があった。
→宮型霊柩車の乗り入れに反対する意見があり、市の運用はバン型しか使用していない。
→生活道路を通らないという要望により、県道への道路整備を行った。
- ・ 山（墓地の奥）の向こうに、大規模な住宅団地があるということだが、その団地の住民からの反対はなかったか。
→現在の火葬場から 50 m 程奥に旧火葬場があったこともあり、特に反対の声はあがらなかった。
- ・ 燃料は何か、また排気はどのように出るか。
→燃料は都市ガス。排気は山側の壁面に排気口があり、ここから排気している。

【関市総合斎苑わかくさについて】

- ・ 燃料がガスと灯油の場合では、灯油の方が臭いがでやすいと聞いたがどうか。
→この施設の燃料は灯油であるが、基本的にどちらも変わらない。
- ・ 施設が古くなると臭い等の問題が発生すると思うがどうか。
→定期的なオーバーホールにより性能維持は可能である。
- ・ 運用にあたり、地元自治会との定期的な話し合いの場はあるか。
→特にトラブル等もなく、話し合いをする必要は生じていない。
- ・ 煙や臭いに関する苦情はあるか。
→特に苦情はない状況である。
- ・ 霊柩車の規制についてはどう対応しているか。
→宮型霊柩車による乗り入れは原則禁止としている。

施設見学の感想

- ・ 各務原の施設は、きれいな施設で驚いた。これまでもっていた暗い悲しいイメージがなく、コンサートが行われているというのも納得できる。
- ・ 煙や臭いなどは出ないと聞いていたが、しっかり処理ができていると理解した。
- ・ 参加者が少なく残念。